

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【公表番号】特表2009-521139(P2009-521139A)

【公表日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2009-021

【出願番号】特願2008-544361(P2008-544361)

【国際特許分類】

H 04 N	5/91	(2006.01)
H 04 N	5/225	(2006.01)
H 04 N	9/79	(2006.01)
H 04 N	9/07	(2006.01)
G 06 T	1/00	(2006.01)
H 04 N	101/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/91	J
H 04 N	5/225	F
H 04 N	9/79	G
H 04 N	9/07	C
H 04 N	9/07	A
G 06 T	1/00	5 1 0
H 04 N	101:00	

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月25日(2009.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カラー画像を取得するための電子画像取得デバイスであって、

カラーフィルタアレイ(CFA)パターンに覆われた、前記CFAパターンに対応するセンサカラー画像データを生成するための個別の感光画像要素を有する画像センサと、

前記カラー画像データから未補間のデジタルCFA画像データを生成するためのA/Dコンバータと、

前記未補間のデジタルCFA画像データを処理して補間済み画像データを生成し、前記未補間のCFA画像データと前記補間済み画像データの両方を含むTIFF画像ファイルを形成するためのプロセッサと、

前記TIFF画像ファイルを保存するためのメモリと、
を備えることを特徴とする画像取得デバイス。

【請求項2】

カラーフィルタアレイ(CFA)パターンで覆われ、前記CFAパターンに対応する未補間のCFA画像データを生成するイメージセンサを有するカラー画像取得デバイスから得られた画像を保存するための単独画像ファイルであって、

前記CFA画像データはさらに処理され、補間、圧縮済み画像データが形成され、前記単独画像ファイルは、前記未補間のCFA画像データを保存するための第一のファイル領域と、前記補間、圧縮済み画像データを前記単独イメージファイル内にJPEG画像デー

タとして保存するための第二のファイル領域と、前記補間、圧縮済み画像データを生成するに使用された第一の画像処理パラメータを保存するための第三のファイル領域を有することを特徴とする単独画像ファイル。

【請求項 3】

カラー画像を取得し、処理する方法であつて、

(a) デジタル画像取得デバイスにおいて、カラーフィルタアレイ(CFA)を通じて画像要素のアレイを取得し、CFA画像データを生成するステップで、カラー画像データが前記CFAパターンに対応するようなステップと、

(b) 前記デジタル画像取得デバイスに保存された画像処理パラメータを使って前記CFA画像データを処理し、補間済み画像データを生成するステップと、

(c) 前記デジタル画像取得デバイスのメモリに単独画像ファイルを保存するステップで、前記単独画像ファイルには前記CFA画像データ、前記補間済み画像データおよび前記画像処理パラメータが含まれるようなステップと、

(d) 前記単独画像ファイルを第二のデバイスに転送するステップと、

(e) 前記第二のデバイスが前記CFA画像データを処理できるか否かを判断するステップと、

(f) 前記第二のデバイスが前記CFA画像データを処理できる場合は、前記単独画像ファイル内の前記CFA画像データと前記画像処理パラメータにアクセスするステップと、

を含むことを特徴とする方法。